

ごじょうめ



主 な 内 容

- ・ 防災訓練を実施 2
- ・ 率浦大学、率浦大学院合同入学式 ... 3
- ・ スポットニュース 5
- ・ ふれあい広場 6・7
- ・ 五城目の地名散歩 9

本番を想定し

防 災 訓 練

千代田区から職員8人が応援に

— 救援物資 1,000人分を配布 —

人気集めた起震車による“地震体験”

県民防災の日

五城目町総合防災訓練

町民、防災機関
が一体になり

本番さながらの訓練

12機関、1,500人が参加

日本海中部地震から六年たった「県民防災の日」の五月二十六日、町では町民と防災機関が一体となった防災訓練を実施。町内全域の消防団や千代田区か

らの救援班、近隣の町内会などから千五百人近い人が参加、本番さながらの雰囲気の中で訓練が展開されました。

日本海中部地震から6年

農協と役場の

2カ所で行った

五城目町総合防災訓練は、昭和五十八年五月二十六日に発生した日本海中部地震の大惨事を教訓に設定された「県民防災の日」の主旨を具体化するために、防災機関と地域住民が協力して各種訓練を実施し、防災意識の敬蒙普及に努めるとともに、災害発生時には迅速、かつ的確に対処できる能力の向上を図ることを目的に実施されました。



役場前で行われた放水訓練

今回の訓練は、五城目町総合防災訓練実施要綱に基づいて行われたもので、新畑町（農協周辺）と西磯ノ目町・東磯ノ目町（役場周辺）の二カ所での訓練には、消防団や農協、幼稚園、保育園、地元町内会など十二団体、千五百人が参加、「午後一時三十分、新畑町・五城目町農協スーパード火災が発生」との想定で実施されました。

通信室からの一斉指令と消防団長の一斉出動命令により、消防署や第一・第二・第三・第四分団の消防車や小型ポンプが出動。延焼防止のため、必死の消火活動をみせました。また、出火元の農協をはじめ、延焼したことを想定し、保育園および幼稚園でも園児たちが先生に誘導されながら避難訓練を行いました。



救援物資を受け取る

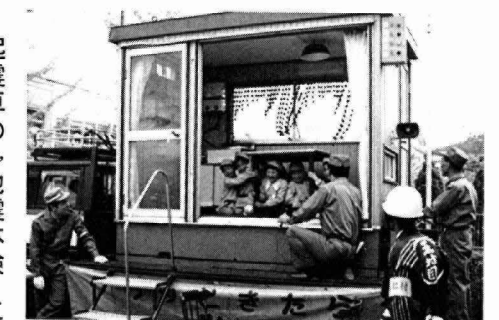
五城目保育園の園児たち（農協前にて）

千代田区から

救援物資

水（水幕）強風の時などに力を発揮する延焼防止の方法）にあたり、災害を想定した本番さながらの訓練が展開されました。

今回の訓練には、本町と姉妹都市提携に向けて交流事業が進められている千代田区から、区の職員八人が応援にか



起震車の“地震体験”に

園児たちはニコニコ

この日、一番関心を呼んだのは、千代田区から持ち込まれた「起震車」による地震体験写真。

起震車は、トラックの荷台に流し台やストープ、いす、機がセットされた部屋が置かれ、スイッチの操作で震度六までの地震を体験できる装置。この装置で体験した園児たちは、初めて体験する乗り物（？）に終始ニコニコ。しかし、大人たちは「起震車とわかっていても、震度六になると揺れがひどく、机につかまっていけないとダメ」と、感想を話していました。

表紙の写真

役場近くを流れる戸村堰から、役場へ向かって一斉放水をする、第五分団から第十三分団の皆さん。（写真提供は新畑町、伊藤鉄郎さん）

お年寄り79人が入学

率浦大学、率浦大学院

平成元年度率浦大学、率浦大学院の合同入学式が、五月二十四日午前十時から、町民センタ―を会場に開催され、数々の激励を受けた大学、大学院生は、学習意欲を新たにしていました。

今年、率浦大学に入学した生徒は三十五人、また大学院は四十四人で、合計七十九人。「豊かな生活の夢を広げよう」をテーマに、来年三月まで月一回のペースで学習が進められます。

入学式は、大石公民館長の開会のことばで始まり、町民歌斉唱、学長式辞（渡部教育長）、総長告辞（佐藤町長）、来賓祝辞と続き、入学生誓いのことばを町村の石井勇さんが力強く述べて閉会。



79人の入学生を迎えて行われた合同入学式
(五城目町民センターにて)

引き続き行われた記念講演では、秋田県地婦連副会長の河野二三四さんが「高齢者の時代をじょうずに生きぬくために」と題し、一時間十五分にわたり講演。実例をもとに親としてのあり方、年寄りとして後世に伝えるべき役割（責任）、老後における問題点などを力説。「女二人道を行く若きは美しく、老いたりはなお美しい」など、参加者一人ひとりの心に響く内容に、会場からは拍手が起き、うなずく姿が多数見受けられました。

昭和44年にスタート
20年で1,867人が卒業

率浦大学は、高齢者が社会の急激な変化に対応するため、常にその年齢にふさわしい社会的能力を高めると共に、積極的に生きがいを求めて学習することをねらいに、昭和四十四年度に男四十六人、女三人の四十九人でスタート。

また、昭和五十年からは率浦大学院もスタートし、過去二十年間に卒業された方は、大学千二百二十九人、大学院六百三十八人、合計で千八百六十七人にのぼっています。そして、学校を卒業された方たちによって、自主的に運営されている大学「自主熟年大学」「自主率浦大学」では、約百二十人の方が学習を積み重ね、自からを研摩しています。

2,000人が参加し汗流す 6月4日 河川のクリーンアップ



河川敷の木クズなどを焼却する大川地区の皆さん
(馬場目川下流)

第八回八郎湖クリーンアップ作戦は、六月四日早朝、八郎湖を取り囲む十三市町村で一斉に行われました。

本町からも一般、青年会、秋田銀行五城目支店の職員ら約二千人が参加。午前五時から朝もやの立ちこめる中、町内各河川から八郎湖堤防にかけての河川敷の空きカンや空きビン、ビニール、木クズなどが拾い集められました。燃えないゴミは、袋に入れて回収されましたが、その総数量はおよそ十五トン。また、ビニールや木クズなどの燃えるゴミは、用意した灯油を使ってその場で焼却され、河川の流れに沿って、一帯に煙が立ちこめていました。

五高でも全校をあげて
クリーンアップを実施
一方、五月二十六日には、五城目高校の全校生徒五百人

石井良治氏に感謝状



人権擁護委員の石井良治氏（富田）は、五月二十日に委員を退かれましたが、長年にわたり人権擁護委員として活躍された功績が認められ、このほど法務大臣から感謝状が贈られました。

石井氏は、昭和五十六年から八年間委員を務められ、この間、人権相談やいじめ、困りごとなど数多くの相談に応じてこられました。



による馬場目川のクリーンアップが、西野橋付近から五城目橋までの約千五百メートルの両側の河川敷で行われました。この清掃は、郷土の環境美化と勤労体験学習の一環として、授業時間に行われているもので今回で八回目。各学年ごとに指定された場所を、一人一枚ずつゴミ袋を持ち、先生と一緒に空カンなどを拾い集めました。

大川小学校 グラウンドに暗渠完成

PTA、体育後援会、学校の三者一体の奉仕で

大川小学校グラウンドに暗渠（あんきょ）が完成し、利用する学校では大変よろこんでいます。

同校グラウンドは、これまで少しの雨が降っても水はけが悪く、トラックで何十台もの砂を入れてきました。しかし、いっこうに改善されず、暗渠工事の話も何回か持ち上がったいましたが、予算的なことなどから、なかなか着手することができずにいました。

工事にとりかかった五月三日には、同校PTA、体育後援会、学校から約三十人が参加。伊藤建設（西野字四ツ屋）からは大型機械も出動し、パイプの配置、雑木の詰め込みなどを行い、深さ一メートル

四センチ、延長百二十メートルにおよぶ難工事を見事一日で完成。三者一体となった取り組みが、念願の暗渠完成に結び付いたものです。



グラウンドの暗渠工事に取り組む大川地区の皆さん

さを見せつけられました。関係者の話では、五十万円位はかかる工事とのこと。グラウンドが良くなっただけでなく、子どもにとっては手本となり、先生方にとってはさらに奮気するための起爆剤になりました。今回の奉仕に心から感謝します」と船木校長は話していました。

防犯指導隊員を委嘱

5月26日、五城目警察署で



五城目警察署で行われた委嘱書および指命書交付式

防止活動」

▼「その他防犯上必要と認められる活動」となっており、警察官と協力して行われます。

今回委嘱された方々の任期は、平成三年三月三十一日までの二年。本町からは八人の方が委嘱されました。

お名前は次のとおりです。

▽五城目地区防犯指導隊長 渡辺正志（長町）

▽五城目町班長 大石晴男（下山内）

▽五城目地区防犯指導隊長 鍋谷鶴芳（長町）、栗山隆一（仲町）、武石茂信（仲町）、石井宗典（今町）、永沢繁明（岡本二区）、石井久光（帝釈寺）

▽五城目地区防犯指導隊長 渡辺正志（長町）

▽五城目町班長 大石晴男（下山内）

▽五城目地区防犯指導隊長 鍋谷鶴芳（長町）、栗山隆一（仲町）、武石茂信（仲町）、石井宗典（今町）、永沢繁明（岡本二区）、石井久光（帝釈寺）

▽五城目地区防犯指導隊長 渡辺正志（長町）

▽五城目町班長 大石晴男（下山内）

▽五城目地区防犯指導隊長 鍋谷鶴芳（長町）、栗山隆一（仲町）、武石茂信（仲町）、石井宗典（今町）、永沢繁明（岡本二区）、石井久光（帝釈寺）

▽五城目地区防犯指導隊長 渡辺正志（長町）

▽五城目町班長 大石晴男（下山内）

▽五城目地区防犯指導隊長 鍋谷鶴芳（長町）、栗山隆一（仲町）、武石茂信（仲町）、石井宗典（今町）、永沢繁明（岡本二区）、石井久光（帝釈寺）

▽五城目地区防犯指導隊長 渡辺正志（長町）

▽五城目町班長 大石晴男（下山内）

▽五城目地区防犯指導隊長 鍋谷鶴芳（長町）、栗山隆一（仲町）、武石茂信（仲町）、石井宗典（今町）、永沢繁明（岡本二区）、石井久光（帝釈寺）

▽五城目地区防犯指導隊長 渡辺正志（長町）

▽五城目町班長 大石晴男（下山内）

▽五城目地区防犯指導隊長 鍋谷鶴芳（長町）、栗山隆一（仲町）、武石茂信（仲町）、石井宗典（今町）、永沢繁明（岡本二区）、石井久光（帝釈寺）

▽五城目地区防犯指導隊長 渡辺正志（長町）

▽五城目町班長 大石晴男（下山内）

▽五城目地区防犯指導隊長 鍋谷鶴芳（長町）、栗山隆一（仲町）、武石茂信（仲町）、石井宗典（今町）、永沢繁明（岡本二区）、石井久光（帝釈寺）

▽五城目地区防犯指導隊長 渡辺正志（長町）

▽五城目町班長 大石晴男（下山内）

▽五城目地区防犯指導隊長 鍋谷鶴芳（長町）、栗山隆一（仲町）、武石茂信（仲町）、石井宗典（今町）、永沢繁明（岡本二区）、石井久光（帝釈寺）

▽五城目地区防犯指導隊長 渡辺正志（長町）

▽五城目町班長 大石晴男（下山内）

▽五城目地区防犯指導隊長 鍋谷鶴芳（長町）、栗山隆一（仲町）、武石茂信（仲町）、石井宗典（今町）、永沢繁明（岡本二区）、石井久光（帝釈寺）

▽五城目地区防犯指導隊長 渡辺正志（長町）

五城目地区防犯指導隊の委嘱書および指命書交付式が、五月二十六日午後一時三十分から五城目警察署で行われ、五城目地区警察署管内六町村三十人が防犯指導隊員に委嘱されました。

防犯指導隊は、犯罪の予防、被害の未然防止、少年の非行防止など防犯活動を積極的に推進し、明るく住みよい郷土を建設することを目的に、昭和五十六年に組織されました。防犯指導隊の主な活動は、防犯意識の高揚を図るための「防犯の広報活動」

戸締り、施設設備、施設防犯設備などの点検活動と、その不備、欠陥について必要な指導をする「防犯診断」

犯罪や事故が発生しやすい地域を巡回する「防犯パトロール」

祭典・花見など、雑踏等

による事故を防止するための「雑踏警戒活動」

少年の不良行為の早期発見、補導をする「青少年の非行

防止活動」

による事故を防止するための「雑踏警戒活動」

少年の不良行為の早期発見、補導をする「青少年の非行

防止活動」



一路、森岳をめざす自転車班の皆さん（琴丘町中央公民館付近）

琴丘、森岳、

松山巡りを開催

五城目町老人クラブ連合会

一行は、最初、今年五月にオ

ープンしたばかりの琴丘町立

歴史民族資料館「縄文の館」

を訪れ、縄文人の一日の生活

を画面に再現した「タイムス

リップルーム」や、縄文時代

の生活をジオラマで復元紹介

したコーナー、琴丘町の民話

と民謡を紹介したコーナーな

どを見学しました。

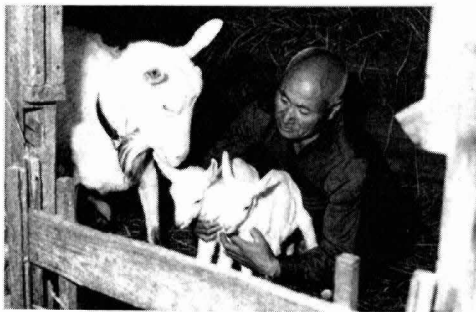
また、森岳で昼食・休憩を

とった一行は、午後からは松

山の史跡を見学。新緑のあざ

やかな松山路を心ゆくまで堪

能していました。



生まれた子やぎを抱く本間さん

森山荘でやぎの赤ちゃん誕生

老人ホーム「森山荘」で子やぎが生まれ、森山荘を訪れる方々の話題になっています。

生まれたのは、オスとメス一頭ずつで、五月三十日午後七時頃。

森山荘で飼うようになったのは七年前からで、やぎの乳が体に良いということで、メ

ス一頭を購入したのがきっか

けだそうです。

世話をしているのは、入居者の本間政男さん。二年前から始めており、朝四時には起きて草刈りや乳絞りをし、一

手にやぎの世話をしています。「今回生まれた子やぎは要

領が悪く、一週間たつのにまだ一人で飲めないのです、夜中

に二、三回は起きて、親やぎの乳を飲ませています。

側から離れるとメスとなき、なつくところがとてもか

わいい」と話していました。

わいい」と話していました。

わいい」と話していました。



歌やおゆうぎに大きな拍手

大川保育園の園児、森山荘を訪問

大川保育園の皆さんが、5月31日老人ホーム「森山荘」を訪れ、おじいさんやおばあさんに歌とおゆうぎをプレゼントしました。

この日、森山荘を訪れたのは年長児・リス組の女の子17人で、同保育園が訪れたのは6年ぶりのこと。

園児たちは、この日のために練習を積み重ねた歌「楽しいね」「100歳のうた」、おゆうぎ「小さなカルメンちゃん」「キャロット・ガール（にんじん娘）」を次々に披露し、おじいさん・おばあさんから大きな拍手をもらっていました。

また、参加できなかった男の子たちも一緒になって書いた「絵」24枚をプレゼント。よい子たちの訪問に感謝し、森山荘の皆さんからは鉛筆が贈られました。



おゆうぎ「キャロット・ガール」を披露する園児たち

製110周年を祝いもみじ2本を寄贈

秋田銀行五城目支店

秋田銀行創業110周年を記念し、6月4日、同五城目支店から役場へ“赤もみじ”2本が寄贈されました。

「ふし目の年になんらかの形で感謝したい」と同支店ではこのほかに、6月4日早朝に行われたクリーンアップへの参加、行員が持ちよった本のバザー（売り上げ金は社会福祉協議会へ寄付）、来客者へのコーヒーなどのサービスが、6月7日から3日間にわたって行われました。

「これらの催しは、行員で話し合い企画されたものです。これからも地域共栄の理念をもとに、地域行事に積極的に可能な限り参加したい」と支店長の本間忠司さんは話していました。



記念植樹をする秋田銀行五城目支店の皆さん

実践研究発表などを通じ情報交換

五城目町保育協議会総会

平成元年度五城目町保育協議会総会(全体集会)は、6月2日午後1時30分から、町民センター4階いやさかの間で、保育園(所)の先生など約40人が参加し、開催されました。

会は、石川大川保育園長の司会で進められ、北嶋倉治会長や来賓のあいさつ、基調報告、各部会(運営・保母・給食)に分かれての話し合い、全体会と進行。

メインの実践研究発表では、認可三施設保母部会を代表し鳥井真理子先生(富津内保育所)と、へき地三施設保母部会を代表し小玉節子先生(同)から、保育園(所)での活動事例がスライドなどを使って報告され、参加者の興味をそそっていました。



参加者の関心が高かった実践研究発表の1コマ

L型必須アミノ酸配合製剤
滋養強壮・栄養補給
アマリン
シロップ

☆滋養強壮 ☆虚弱体質
☆肉体疲労

胃腸が弱く
夏バテしやすい方へ
おすすめします。

病中病後、妊娠、授乳期に
女性の方へ特に
おすすめします。

五城目 **中央薬局** 五城目町市場通り
☎52-3217

第5回
健康まつり
を開催

▽期間

6月21日(水)～30日(金)

▽時間

午前10時～午後4時

▽対象

一般町民

▽内容

血圧測定、健康風呂、健

康体操、映画観賞など

▽申し込み・問い合わせ先

五城目町農村環境改善セ

ンター ☎75-5067

ふれあい広場

おじいさん
おばあさん こんには

北ノ又

近野ナカさん (91歳)

北ノ又の近野ナカさんは、明治三十一年五月一日

生まれの九十一歳になるおばあさんです。ご家族は、

息子の鉄美さん(五十二歳)、鉄美さんの妻・洋子さん(五十二歳)、孫

の一彦さん(三十三歳)、一彦さんの妻・美和子さん

(三十三歳)、ひこ孫の亨さん(十二歳)、桂子さん

(九歳)の七人暮らし。時々、山菜採りにも出かけるという、とてもお元氣なナカおばあさんを自宅に訪ね、お話を伺いました。



―毎日の日課は
朝七時半頃起きて御飯食べれば、家の中掃だり拭だりして。天気良ば、家の周りの草取ったり、坂っこさ植えでる花の手入れをしたりして。

―若い頃の思い出は
若頃はよく働だ。十七、八の頃から市日さ歩りたな。背中さ鎌の柄どが下駄の材料背負って、朝ま暗うちに松明持って山道通って水沢さ出で、そこからまだ町まで歩りた。物売って家さ帰れば暗くなつてあつたは。

お嫁さんの洋子さんに聞いてみました。

―特に氣をつけていることは
おばさんは、自分の事全部自分でやるので一つも手うに氣ままでいなければそえでえした。

―今でも小物を縫ったり電話も自分でかけるという、笑顔のすてきなナカおばあさん、いつまでもお元氣で。

―好きな食べ物は何ですか
んだな、あんまり多げ食ねども、肉どが魚、野菜、果物、何でも食てる。さしみは大好きだ。納豆は、朝・昼・晩欠がさねで食てる。ひたしや煮付け、なますも大好きだ。

―好きな食べ物は何ですか
んだな、あんまり多げ食ねども、肉どが魚、野菜、果物、何でも食てる。さしみは大好きだ。納豆は、朝・昼・晩欠がさねで食てる。ひたしや煮付け、なますも大好きだ。

Coffee・Time 今度は 小玉 明美さん

この仕事を選んだ理由について「友達の影響と、何か職を身につけたかったこと、そして看護婦に憧れていたからです」ときっぱり。
なかなかの努力家である。高校卒業と同時に上京した看護学校時代、そして、戻って来てから夜間に通った高等看護学院時代と、仕事、学業のかけもちで学び続け、高看(正看)資格を取得。
「高等看護学院で学んでいた頃は、日勤の後学校、学校が終わってから夜勤があったりで、大変でした。当時だからできたと思います、今だったらとてもだ

こだま あけみ
1962年3月16日生まれ。希望ヶ丘・住。うお座。B型。クリーニング店を経営する小玉金作さん・キミさんの長女。高校を卒業後、憧れの看護婦になるため上京。2年間の学業と半年の勤務を終え帰郷。さらに高看(正看)の資格の取得をめざし、秋田市・中通病院附属高等看護学院で3年間学業を積み、3年前に国家試験にパス。湖東総合病院に勤務して4年目。



めかも」と語る。
職業がら、二十四時間体制の三交代勤務(日勤、準夜勤、夜勤)のため、夜も仕事に着なければならぬ重労働。「仕事はきついと思うこともあり、入院した患者さんが元氣に退院する時は、この仕事をやっていて良かった、と思います」
趣味は中学校時代に始めたテニス。「昨年、昨年と県体にも出場。運動をして汗を流すと、いやなこと忘れれることができ最高」というスポーツ好き。また、旅行も好きで九州や沖縄へも。くるっとした目とすらりとした長身(166センチ)、そして白衣をまとった容姿は一段と彼女を引き立てる。





(エドウィン大川工場完成予想図)

「今年はミズあまり生えでないようで、少し高いな。畑物は今、よさく豆とか、春菊が盛りだしな。」

真川スエさん
(鹿渡・68歳)



朝市に花のかおり

▷ キクやカスミ草、グラジオラスなどのきれいな花々が、朝市にほのかなかおりと色どりを添えています。

ミズ(1束)	250円	キク(1本)	70円
ネギ(1束)	150円	チース(1束)	60円
春菊(1束)	50円	グラジオラス	
よさく豆(100g)	100円	(1本)200円	
トマト(100g)	15円		
キュウリ(100g)	20円		

— 6月12日現在 —

大川に新工場建設中

エドウィン・秋田ホーセ

町の工場誘致条例の適用を受け、ジョーンズを生産しているエドウィン・秋田ホーセが、今度、大川下樋口の五城目町農村環境改善センター近くにも建設されることになり、八月の操業を目指して、急ピッチで工事が進められています。

この大川工場は、働く人の作業環境や福利厚生に重点が置かれた新しいタイプの縫製工場です。工場部分には冷暖房の設備を充実させ、また食堂部分は、ペンションを思わせるようなガラス張りの建物になるということです。

また、女子社員六十名を採用予定で、町にとっては、町民に働く場を提供してくれる魅力ある工場といえます。

やさしい米料理 《その6》



千葉ワカ子さん
<湯ノ又>

材料 (5人分)

ごはん	茶碗4
牛乳	4C
塩	小さじ1.5
ニラ	70g
卵	2個

高齢者向け

牛乳おじや (洋風おじや)



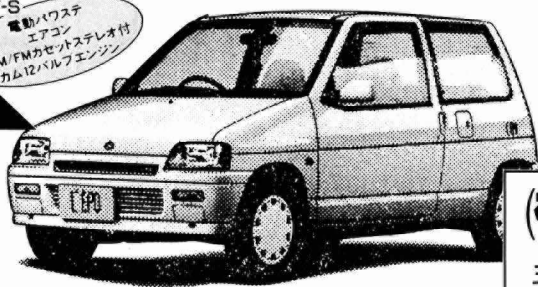
調理方法

- ① 土鍋にニラを4cm位に切って入れ、その上にごはんをほぐし入れ、牛乳を注ぐ。火にかけ、煮たってきたら中火にして煮る。
 - ② ごはんが柔らかくなったら塩で味を付け、味がおちつく程度まで煮る。最後に、とき卵とじする。
- ひとアドバイス
ニラは好みにより使わず、長ねぎの斜め切り・千切りを後で入れるのも美味しい。牛乳のおいしさのきらいな方には、味噌少々を溶きこんだり、しょう油を少々加えてもよい。
- 栄養満点、洋風味で老若どちらにもよく合います。

標準装備
アルトエボ-S
エアコン
AM/FMカセットステレオ付

アルトウィヴ-S
電動パワステ
エアコン
AM/FMカセットステレオ付
カム12バルブエンジン

らくちんリヤシート
アルト
セダン
タイプ誕生



アルトエボ-S
車両本体価格

68.8万円

550・3ドア・4速マニュアル車
3AT車は5.8万円高

アルトウィヴ-S
車両本体価格

76.6万円

550・5ドア・4速マニュアル車
3AT車は5.8万円高

(有) 佐藤自動車

五城目町一番町 ☎ 52-2059



**馬場目川清流
マラソンの参加者を
募集**
ホノルルマラソンへ
抽選で1名を招待!!

馬場目川清流マラソン実行委員会(大会会長・伊藤鉄己さん)では、お盆の八月十四日に行う「第三回馬場目川清流マラソン」の参加者を募集しています。

内容は次のとおりです。

▽期日 8月14日(午前8時から受付開始)

▽コース 馬場目小学校(スタート)→水沢折り返し→馬場目小学校(ゴール)

▽種目 ①7 Km男子(高校生、29歳の部、30歳、39歳の部) ②5 Km男子(40歳、49歳の部、50歳以上の部) ③5 Km女子(高校生、29歳の部、30歳以上の部) ④ペアマラソン2、200 M(親と小学生1・2年の部、同3・4年の部、同5・6年の部) ⑤ペアマラソン3、400 M(親と中学生の部)

▽申込締切日 7月15日(土)

▽申込先 五城目町中央公民館、菅原まで ☎524411

※完走者の中から抽選で1名を、第17回ホノルルマラソンへ招待します。

「心のふるさと会津は招く」サイクリングの参加者を募集

「心のふるさと会津は招く」心温め合おう東北のサイクリストを大会テーマに、第二十五回東北サイクリング・フェスティバル・イン福島が開催されます。

内容は次のとおりです。

▽期日 8月19日(土)20日(日) 1泊2日(雨天決行)

▽場所 福島県会津市

▽参加料 JCA会員1万2千円、一般参加者1万4千円(1泊4食、参加記念バッチ、ペナント、軽飲物、傷害保険つき)

▽申込締切日 6月25日(日)

▽申し込み・問い合わせ先 武石(仲町) ☎522068

**第4回住宅デーを開催
6月25日、ト一屋広場で**

全県総連、秋田建築労働組合五城目支部(代表・堀井良一さん)では、第四回住宅デーを開催します。

内容は、住宅相談、小破修理、包丁とぎ、まな板けずり、子供工作コーナーなどで、地元の大工、工務店の方が親切に住宅相談に応じます。

▽日時 6月25日(日) 午前8時～午後4時

▽場所 ト一屋前広場

**保安講習会を開催
―対象は危険物取扱者―**

保安講習会が開かれます。これは、消防法が規定する危険物を取り扱う、危険物取扱者に対して行うもので、対象となる方は次のとおりです。

○危険物取扱者免許状所有者で、製造所等において当該取扱作業に従事することになった日から、一年以内の従事者。

○同免許所持者で、前記の講習を受けた日から二年を経過し、三年以内の従事者。

▽受講日時 給油取扱所講習 10月25日(午前9時～12時) 一般(その他)講習 10月25日(午後1時30分～4時30分)

10月26日(午前9時～12時)

▽会場 秋田市文化会館

▽申込期間 6月15日～30日

▽受講料 4,000円

※受講対象者は、消防署にある受講申し込み用紙に記入し、受講料(テキスト代含む)を添えて申し込んでください。詳しいことは、消防署(☎5212028)へお問い合わせください。

**義肢・肢体障害の巡回相談
天王町で6月23日に開催**

義肢・肢体障害者を対象にした巡回相談が開催されます。身障手帳の有無に関係なく、障害を感じている方の診断と相談を行いますので、気軽に

おいでください。

▽日時 6月23日(金)

▽受付時間 午前9時30分～12時 午後1時～午後5時

▽会場 天王町コミュニティ防災センター

※身障手帳を持っている方は、必ず手帳を持参されるようお願いいたします。

**人権相談所を開設
7月5日、役場を会場に**

秋田人権擁護委員協議会と秋田地方事務所の主催で、無料人権・いじめ・困りごと相談所が開設されます。

人権、子供のいじめ、土地家屋の権利、相続、交通事故などの問題でお困りの方はお気軽に相談においでください。相談事項は一切秘密に扱います。

▽日時 7月5日(水)午前10時～午後3時

▽場所 役場3階会議室

▽相談担当者 人権擁護委員 法務局職員

**戦傷病者・戦没者
遺族の年金について**

先の大戦で、軍属や準軍属の身分にあった人(徴用されたり、学校報国隊や女子挺身隊の隊員として、軍需工場などで働いた人。戦闘参加者。その他)が障害の状態になり、または死亡した場合、障害年金、遺族年金などが支給されます。詳しいことは、役場住民課

**みなさんお忘れなく!
自動車税納期限は6月30日**

今年の自動車税の納期限は6月30日です。最寄りの金融機関で、忘れずに納付してください。なお、4月1日現在の自動車の保有者で、まだ納税通知書が届いていない方は秋田県税事務所納税課(☎6012310)へご連絡ください。

**児童手当現況届と年金加入
証明書の提出期限は6月30日**

このことについて、平成元年六月三十日まで提出をお願いします。

期限内に提出されない場合は、六月分からの児童手当が差し止められますので、ご注意ください。

**県子ども会リーダー指導者
養成キャンプ開催**

テント生活を通して、地域子ども会のリーダーや指導者としての研修を行う、秋田県子ども会リーダー指導者養成キャンプが開かれます。

▽期日 7月27日～29日

▽場所 田沢湖キャンプ場

▽対象者 子ども会リーダー育成指導者

▽参加費 一人 2,000円

▽申込締切日 6月30日(金)

▽申し込み・問い合わせ先 役場住民課 ☎5212100

今月の町税

町県民税1期分の
納期限は6月30日です

納期内納付に
ご協力をお願いします

最新システムグローワックス掛

洗車会員募集

何度WAXしても、1カ月会員 3000円

●上記洗車・ワックス掛の他、当店で車内清掃も含んでこのお値段です。

きれいい好きの面倒くさがり屋さんは集まって下さい。

湖東商事 有限会社

五城目町大川国道7号線添い ☎75-3550・4317

カラープリント **30分** 仕上げ

イトウカメラ

伊藤写真館

新畑町(ガーデン松竹向い) ☎52-3667

五城目の地名散歩

(30)

地名の起源うらおもて-6

石川 富司
(館 町)



字海老沢道端 (斜線部分)

4 海老沢道端 (エビサワミチバタ)

井川町に海老沢という部落がある。その部落の地域に接している大川地区谷地中の南端にあるのがこの字地名である。

道端地名は、境界にある道路から生まれたものであると思えばそれでいいので、問題は海老沢地名である。この海老沢は井川町に所属しているのであるから、何もこの字地名を取り上げる必要がないだろうと言われると思うが、ある地名の一字を抜いてそれを合わせた地名が大変多いので、この地名もその例に数えられるのでテーマにしたわけである。

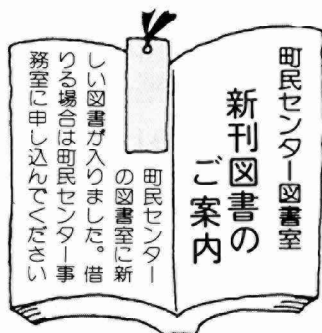
海老沢地域の位置は参考図から読めるように山間を流れる、いわゆる沢ではないのである。なのになぜ自然地名の沢地名があり、川と深い関係を持つて生息している海老の名があるのだろうか。誰をも頭をかしげるのである。

この字地名は、前述の疑問に答えるように、これは自然地名ではなく、近くの井川に海老が住んでいたとか、川の形が海老のようになっていくとかのものではないのである。

井川町史の300ページ(海老沢村の開村)や、井川町出身の鷲谷豊氏(大館市現住)の「南秋真崎堰の開発と我が先祖」の29ページに、そのことを証明した紹介がある。

それを要約すると次のとおりである。井川町史の文献は省略して、鷲谷氏の説を抄出してみよう。

真崎堰開発のとき、猿田五兵衛(樋口)のもとへ来たのが、上小阿仁の大海村出身の三左エ門。沖田面(翁・老面)出身の権三郎。釜の沢出身の与右エ門の三人である。この三人が村を構成するときに各々の出身地の一字、「海」「老」「沢」をつなぎ合わせて村名にしたのが海老沢であると書いてある。



町民センター図書室
新刊図書のご案内

▽安野光雅・著「動物たちの物語」

▽富沢繁・著「天皇のはなしよもやま物語」

昭和天皇を軸に数々のエピソードを選び、明快洒脱に語り伝える天皇の素顔と日本の歴史が見えて来る、待望のユニークな一冊。

▽高間恵美子、総子・著「カギツ子の宝物、十三歳まで」

の記録

▽徳永真一郎・著「長宗我部元親」

▽毎日新聞社・編「子どものつばやき」

一ページで何回も笑えます。主役は愉快な子供たち。「子供のみんまでいてほしい」としみじみ感じさせる本。

▽城山三郎・著「ビジネスマンの父より 娘への二十五通の手紙」

若者を一番確実に勇気づけるものは、親の熱意と支援である。六十年近く生き、学んだ著者はこの書簡集を通じて、何よりもそれを娘に与えたいと願った。

▽石井章雄・著「ラサール石井の校則はエライ」

▽加藤千代・著「わが父の愛」

と修羅

▽上田謙二・著「父の涙」

すぐれた随筆に共通しているものは、読後感のよさである。「父の涙」にはそれがあ。ものをみる目、心の温かさを併せもっている人だからこそであろう。

▽遺稿集「ガラさんの尾瀬日記」

この本は、昭和三十八年から十四年間、国立公園尾瀬沼のほとり「長蔵小屋」で働いた山男・五十嵐寛さん(能代市出身・五十二年三月死去)の日記です。尾瀬の自然の移りかわりや山小屋で働く人たちの様子がつづられています。

寛さんの実姉・貝田日出子さん(一番町)らが出版し、役場に寄贈してくれたものです。

庁舎ギャラリー案内

寺内コミュニティ・築山児童館 絵画サークル展



庁舎玄関ロビーでは、六月一日から、秋田市寺内コミュニティ絵画サークルと秋田市築山児童館絵画サークルの皆さんの絵画二十一点を展示しています。

この二つのサークルは、安藤博さん(秋田市)が指導している絵画グループで、年に一回、県立美術館で合同展を開催。今回展示されている作品には、本町の北ノ又なども描かれています。

七月は、内藤秀雄さん(馬場目出身)の「書」を展示します。

6月町民カレンダー

6月15日
7月5日

- 16・大川保育園「親子遠足」
(出発9時、大森山動物園)
・内川保育園「避難訓練」
(同保育園10時)
- ・乳児健康診査の日(役場保健室、受付時間13時~13時30分) ※対象は昭和63年8月生まれ、平成元年2月生まれです。
・「心配ごと相談所」開設日(社会福祉協議会9時~15時)
- 18・馬川地区住民体育祭
(馬川地区公民館グラウンド9時30分)
- ・森山地区住民体育祭
(森山石切場跡9時30分)
- 19・森山荘「清掃奉仕作業」
(富津内保育所10時)
- ※森山荘の皆さんが草取り、草刈りの奉仕作業を行います。
- 20・「五城目保育園すこやか家庭教育学級」開講式
(五城目保育園13時30分)
- 21・母子健康手帳の交付と妊婦健康相談の日(役場保健室10時~15時) ※妊娠届(用紙は役場にありま)と印鑑を持っておいでください。
- 22・町内小学校連合体育大会
(五城目小学校グラウンド9時)
- ・大川保育園「水泳教室」
(温水プール10時)
- ・3歳児健康診査の日(秋)
- 23・第9回五城目高校地域中学校交流会(五城目高校、役場14時)
- ・森山荘「ピクニック」
(野鳥の森9時)
- ・「心配ごと相談所」開設日
(24・25・第28回高松宮杯東北高校スリリング大会(広域体育館9時) ※第35回東北高等学校スリリング選手権大会と兼ねて開催されます。
- 25・内川保育園「日曜参観日」
(森林資料館9時30分)
- ※親子で一緒に森林資料館を見学する予定です。
- 29・五城目町老人福祉看護講座開講式(町民センター13時30分)
- ・1歳6カ月児健康診査の日(役場保健室、受付時間12時45分~13時) ※対象は昭和62年11月生まれと12月生まれです。
- 30・森山荘「デイ・サービス」
(森山荘9時)
- ・「心配ごと相談所」開設日
(2・馬場目保育所「保育参観日」(同保育所9時30分))

7月ごみ収集日程表

「もえるごみ」

	曜日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今町、御蔵町、小池町、川原町、新町、一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原、樋口、岩城町	3日・6日・10日・13日・17日 20日・24日・27日・31日
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎、仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区~4区)	4日・7日・11日・14日・18日 21日・25日・28日
大川(1区~4区以外の地区)、馬川地区、馬場目地区、森山地区、富津内地区、内川地区	1日・5日・8日・12日・15日 19日・22日・26日・29日

「もえないごみ」

	空ビン等・曜日	空カン等・曜日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今町、御蔵町、小池町、川原町	8日・第2土	22日・第4土
新町、一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原、樋口、岩城町	14日・第2金	28日・第4金
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎	13日・第2木	27日・第4木
仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区~4区)	12日・第2水	26日・第4水
大川(1区~4区以外の地区)、馬川地区、森山地区	11日・第2火	25日・第4火
馬場目地区、富津内地区、内川地区	10日・第2月	24日・第4月

- 注意
- ・台所のごみ(もえるごみ)は必ずよく水切りをしてから出してください。
 - ・「もえるごみ」と「もえないごみ」を混同して入れてある場合は収集しません。
 - ・祝日および振替休日は収集しませんので注意してください。
 - ・ゴミ1個を10kg以内にこん包して出してください。

五城目町清掃センター TEL 52-9904



善意銀行
(敬称略)

(昨年実施した全町体育祭での拾得金を寄付したものの)

- ・5月23日 3万円 古川町 山口裕
(亡父久之助様の香典返しとして)
- ・5月26日 2万円 湯ノ又 沢田石孝喜
(亡父孝市郎様の香典返しとして)
- ・5月29日 3万円 大川三区 島崎聡磯
(亡父鉦美様の香典返しとして)
- ・5月29日 1万円 野田 伊藤ヤエ子



森山荘に
寄せられた善意
(敬称略)

・5月22日 理容奉仕 今町 小杉田啓一



善意
(敬称略)

▽五城目保育園へ寄贈

- ・5月17日 デジタル自動体重計、デジタル自動身長計
今町 畑沢 実

竹のこや山菜採りに
出掛け、遭難したり死
亡する事故が、例年に
比べ倍増しています。
入山する際は、行き
先をはっきりするなど、
十分注意してください。

テレホン広報「じょうめ」
52-4141



今回は、大川石崎の加藤敬子さんをお訪ねし、俳句の魅力などについてお話ししていきます。

文芸作家を訪ねて

		月	火	水	木	金	土	日
6/12 ～ 18	みんなの広場			ボクのワタシのおとうさん 富津内保育所				
19 ～ 25	みんなで行こう！ 五城目城				暮らしのワンポイント 梅雨時のカビ防止			
26～ 7/2	文芸作家を訪ねて 加藤敬子さん							

テレホン広報「じょうめ」
ご案内